



第3回「魅せる建物って、どんなもの？ -“かたち”の感性と、美しい方程式-」

日時	2021年6月5日（土） 14時00分～15時30分
講師	伊藤拓海 東京理科大学 工学部 建築学科 教授
講義概要	<p>「良い建物って、どんなもの？」、、、皆さんは、どう思われますか？ 古代ローマで活躍した建築家・ウィトルウィウスは、「“用・強・美”を備えた建物」と唱えました。</p> <p>古代の建造物や、西洋史の中世以降を代表する建物の造形美に、人々は魅了されます。その形の美しさの中に、力学と数学で表された美しい方程式が潜んでいます。</p> <p>建物を、直感でデザインする？ 科学でデザインする？ 建物の“かたち”を、力学と数学で解いてみましょう。</p> <p>※当日の講義では、簡単なスケッチや折り紙をしますので、筆記用具と紙（数枚程度）をご用意ください（任意）</p>
参考図書	『理工系の基礎 建築学』（丸善）